

第1号 1973年12月

<論文>

- 内村鑑三の信仰について—発刊に寄せて 石原兵永  
内村研究の現代的意義 関根正雄  
内村鑑三における神把握について—日本思想史の問題として 大内三郎  
内村研究の現状と展望 中沢洽樹  
内村鑑三とニューイングランド 蛭沼寿雄  
内村の個人主義—東京独立雑誌の《精神》 澁谷 浩  
贖罪と再臨—晩年の内村における神学的思考 泉 治典

<通信>

アマストだより(1) 千葉 眞

<資料>

- 内村の歴史学ノートとモース教授について 田村光三  
内村鑑三筆記・モース教授「歴史講義」(1) 片山 亘(訳)

第2号 1974年6月

<論文>

- 内村鑑三の「天然」観 川喜多愛郎  
内村鑑三とその弟・達三郎 生地竹郎  
角筈時代の内村の集会論 澁谷 浩

<紹介>

- 外国人による内村研究(1) 蛭沼寿雄  
外国語内村文献 沢洽樹(編)

<読書会シリーズ(1)>

『余は如何にして基督教徒となりし乎』 編集部

<通信>

アマストだより(2) 千葉 眞

<資料>

- 内村鑑三筆記・モース教授「歴史講義」(2) 片山 亘(訳)

第3号 1974年12月

<論文>

- 内村・塚本の無教会論(1) 泉 治典  
内村鑑三の文学観 伊東一夫  
小国主義と内村鑑三 高橋正幸

<随筆>

『内村鑑三研究文献目録』のことなど 品川 力

<資料>

- 内村鑑三演説「基督教信者変信の理由」 石原兵永(解説)  
若き内村の手—シーリー総長およびエマソン教授宛 中沢洽樹(訳)  
内村鑑三筆記・モース教授「歴史講義」(3) 片山 亘(訳)

第4号 1975年6月

<論文>

- 内村・塚本の無教会論(2) 泉 治典  
北越学館事件と内村鑑三 斎藤 昭  
内村鑑三と志賀重昂 鈴木範久

<紹介>

外国人による内村研究(2) 蛭沼寿雄

<読書会シリーズ(2)>

『基督信徒の慰』『求安録』 編集部

<資料>

- 内村鑑三著英文「やまとだましの道徳的特質」 中野節子(訳)

<編集者への手紙>

第5号 1975年12月

<論文>

朝鮮問題と内村鑑三 佐藤全弘  
内村における選択の原理 澁谷 浩  
京都時代の内村 室田泰一

<紹介>

外国人による内村研究(3) 蛭沼寿雄

<読書会シリーズ(3)>

『後世への最大遺物』 編集部

<随筆>

人類最初の平和会議 鈴木俊郎

<通信>

アマスト便り 田村光三

<資料>

シーリー・信仰告白 澁谷 浩(訳)  
内村鑑三筆記モース教授「歴史講義」(4) 片山 亘(訳)

第6号 1976年6月

<論文>

内村鑑三の「平民」論理とその社会的基盤 三浦永光  
事実の信仰(上) 原島 正  
京都時代の内村(つづき) 室田泰一

<書評>

鈴木範久著『内村鑑三とその時代—志賀重昂との比較』 定形日佐雄

<資料>

内村の師シーリーの人と思想(1)  
シーリー博士をしのぶ 矢沢英一(訳)  
ジュリアス・シーリー総長時代 矢野恭弘(訳)  
内村鑑三筆記・モース教授「歴史講義」(5) 片山 亘(訳)  
内村鑑三「香のなき国之を補ふの必要あり」 山上 弘

第7号 1976年12月

<論文>

「仰瞻」のキリスト論一覚え書 中沢洽樹  
関東大震災前後の「日々の生涯」より 高橋昌郎

<紹介>

奥山俊一編『黎明の星・奥山吉治』 高木謙次  
斉藤 茂・横山三直編『井口喜源治』 矢沢英一  
諏訪熊太郎著『信仰一人旅』 高木謙次  
外国人による内村研究(4)—ジャン・ハウズ氏を囲んで 編集部

<資料>

内村の師シーリーの人と思想(2)  
哲学者としてのシーリー 泉 治典(訳)  
ジュリアス・ホーレイ・シーリー 泉 治典(訳)  
モース教授「モーセの課題と教育」 児玉佳與子(訳)  
『聖書之研究』とハーバーの The Old Testament Student 田村光三

第8号 1977年4月

<論文>

内村鑑三におけるルター受容—特に第一回の「回心」を中心として 清水 望  
シーリーのアマスト・カレッジと内村鑑三 大山綱夫  
「内村鑑三不敬事件」と井上哲次郎 斎藤 昭  
松村介石—内村鑑三との関連において 大内三郎

内村鑑三の弟子と軍人伝道

峯崎康忠

<書評>

小原 信著『評伝内村鑑三』 三浦永光

<資料>

内村の師シーリーの人と思想(3)

説教二篇・新入生への助言 千葉 眞(訳)

「若き内村鑑三」補遺 中沢洽樹(編)

第9号 1977年10月

<論文>

事実の信仰(中)―内村鑑三の根底にあるもの 原島 正

「内村鑑三不敬事件」誹講の論理―島地黙雷・川合清丸の場合 斎藤 昭

植村正久と内村鑑三―「アメリカ体験」の問題 田代和久

考証 アマストの内村鑑三 大山綱夫

<資料>

山岸壬五・トヨ宛内村書簡について 鈴木範久

<無教会史資料><1>

石原日記―1930年4月7日―9月23日 石原兵永

<書評>

亀井俊介著『内村鑑三』 三浦安子

畔上道雄著『人間内村鑑三の探求―聖と俗と狂気の間で―』 渡辺 信

第10号 1978年4月

<第十号に寄せて>

『内村鑑三研究』が第十号に達したに際しての所感 鈴木俊郎

内村鑑三の再臨信仰―『内村鑑三研究』第十号に寄せて 高橋三郎

内村鑑三研究』をふりかえって 佐藤全弘

『内村鑑三研究』第十号発行に寄せて 大川四郎

<論文>

内村鑑三におけるルター受容―とくに第二回の回心を中心として 清水 望

再臨と聖霊―再臨運動期と大手町時代の内村の集会論 澁谷 浩

内村鑑三と日本仏教 成沢 光

考証 ハートフォードの内村鑑三 大山綱夫

内村鑑三研究の方法について 鈴木範久

<座談会>

内村研究をめぐって 石原兵永 鈴木俊郎 中沢洽樹他

『内村鑑三研究』1-5号合評会記録 編集部

<書評>

太田雄三著『内村鑑三』 安藤 弘

政池仁著『内村鑑三伝』 澁谷 浩

<無教会史資料><2>

柏木教友会の成立について 編集部

<資料>

内村の師シーリーの人と思想(4)

「われらの父なる神の国」(1890年卒業式説教) 矢野恭弘(訳)

第11号 1978年10月

<論文>

内村鑑三と現代 中村勝己

十字架教と聖書注解(1) 泉 治典

霊か形か―晩年の内村の集会論 澁谷 浩

内村鑑三における神と天然 鶴沼裕子

<資料>

内村鑑三不敬事件資料―三浦徹手記から 工藤英一

スカッター書簡に見る北越学館事件(上) 本井康博

内村の師シーリーの人と思想(5)

進化仮説に対する一批判 大西直樹(訳)  
キリストの復活と宣教の正しさ 矢沢英一(訳)  
補訂ノート「内村鑑三と日本仏教」について 成沢 光

<報告>

第一回内村鑑三研究会報告 澁谷 浩

第12号 1979年4月

<論文>

十字架教と聖書注解(2) 泉 治典  
内村鑑三と日本の宗教伝統一日蓮について 鈴木範久  
内村鑑三の哲学観 佐藤全弘

<資料>

スカッダー書簡に見る北越学館事件(下) 本井康博  
内村の師シーリーの人と思想(6)  
進化仮説に対する一批判(続き) 大西直樹(訳)  
「東京独立雑誌」廃刊をめぐって 高木謙次

第13号 1979年10月

<論文>

内村鑑三と横井時雄 大内三郎  
自然科学者としての内村鑑三 大島智夫  
内村鑑三と慈善事業 遠藤興一  
植村正久と内村鑑三—明治20年代のトーマス・カーライルをめぐって 田代和久

<資料>

内村書簡「筑波山麓における内村鑑三」(書簡2通) 澁谷 浩(解説)  
内村の師シーリーの人と思想(7)  
学長就任演説「学問と宗教の関係」(1) 田村光三(訳)  
クラークとその弟子たちの書簡(1) 大西直樹(訳)

<無教会史資料><3>

海保竹松書簡 高木謙次(解説)

<報告>

第二回内村鑑三研究会報告 田村光三

第14号 1980年4月

<論文>

不敬事件の中の内村鑑三 安藤 弘  
内村鑑三の無教会主義における「二つのJ」 澁谷 浩  
「救済史」と「世界史」の接点 原島 正  
十字架教と聖書注解(3) 泉 治典  
M・C・ハリス夫妻と内村鑑三 中沢洽樹  
「大文学論」の反響 鈴木範久

<書評>

太田雄三著『クラークの一年』 田村光三

<資料>

クラークとその弟子たちの書簡(2) 大西直樹(訳)

第15号 1980年10月

<論文>

内村鑑三における寛容と非寛容 小原 信  
「日本法律の許す限り・・・」—『東京独立雑誌』創刊のころ 道家弘一郎  
内村鑑三と米国大統領たち 山本俊樹  
内村鑑三の無教会主義と中華文化 呉 得榮

<書評>

Christianity: The Japanese Way. By Carlo Caldarola. 高橋由典

<資料>

柏木兄弟団—中田信蔵『教友』より 高木謙次(解説)

クラークとその弟子たちの書簡(3) 大西直樹(訳)

<報告>

第三回内村鑑三研究会報告 泉 治典

第16号 1981年4月

<論文>

正宗白鳥の内村鑑三論について 菊田義孝  
無教会の歴史と問題点—無教会シンポジウム発題による 中沢洽樹  
内村鑑三と加藤勝弥—北越学館事件をめぐる 本井康博  
内村鑑三と中田信蔵 高木謙次

<書評>

中村勝己著『内村鑑三と矢内原忠雄』 澁谷 浩  
鈴木範久著『内村鑑三をめぐる作家たち』 土肥昭夫

<資料>

クラークとその弟子たちの書簡(4) 大西直樹(訳)  
『理想団主意書』—黒岩涙香関係 高木謙次(解説)

第17号 1981年10月

<論文>

「国家と家庭と個人」—内村の社会改革思想について 澁谷 浩  
『ガラリヤの道』『十字架の道』—内村鑑三の福音書研究 泉 治典  
内村鑑三と中田信蔵(2) 高木謙次

<資料>

クラークとその弟子たちの書簡(5) 大西直樹(訳)  
内村鑑三の臨終記録—斉藤宗次郎筆記『内村鑑三先生の足跡』より 田村光三

<報告>

第四回内村鑑三研究会報告 田村光三

第18号 1982年4月

<論文>

『ガラリヤの道』『十字架の道』(つづき)—内村鑑三の福音書研究 泉 治典  
内村鑑三における「天然」 小原 信  
内村鑑三の四つの「宣言」と個人主義に関する試論 ジャン・F・ハウズ  
内村鑑三と無教会キリスト教 カルロ・カルダローラ  
山上の人—中村有楽氏の生涯とその周辺 野口存弥

<資料>

クラークとその弟子たちの書簡(補遺) 大西直樹(訳)

第19号 1983年4月

<論文>

明治初年の文明・歴史観の展望—内村鑑三の史論・文明論考察序説 秀村欣二  
内村鑑三と排日問題 澁谷 浩  
内村鑑三と宮部金吾 高橋三郎  
内村鑑三における愛国思想と韓国キリスト教 沢 纒  
内村鑑三と中田信蔵(3) 高木謙次

<書評>

武田友寿著『内村鑑三・青春の原像』 菊田義孝

<資料>

北越学館事件をめぐる五つの英文資料 本井康博(訳)  
クラークとその弟子たちの書簡(補遺・つづき) 大西直樹(訳)

第20号 1983年10月

<論文>

イエスの死の意味—内村鑑三とゲルハルト・フリートリヒの場合 荒井 献  
「不敬事件の中の内村鑑三」以後 安藤 弘  
内村鑑三とクエーカー 佐藤全弘

内村鑑三とミルトン  
『内村鑑三研究』誌二十号を顧みて

新井 明  
泉 治典

<資料>

東京聖書研究会々員名簿  
クラークの日本に関する講演

高木謙次(解説)  
大西直樹(訳)

第21号 1984年4月

<論文>

若き内村の罪意識—その書簡を中心に  
教会ならざる教会への道—内村鑑三と札幌独立キリスト教会  
「信仰と樹木とをもって国を救いし話」—内村鑑三と宮沢賢治  
キリスト教と民族意識—S・R・B・アトー・アフマと内村鑑三に関する事例研究

澁谷 浩  
大友 浩  
安藤 弘

E・O・アドゥ 森本栄二(訳)

<資料>

内村鑑三主筆『聖書之研究』購読者名簿

高木謙次

<新著紹介>

水戸三子『内村鑑三—その教育哲学的考察—』

鈴木範久

第22号 1985年4月

<論文>

信仰に立つ批評精神—内村鑑三と新渡戸稲造  
内村鑑三とその娘たち  
内村鑑三と今井館

佐藤全弘

小原 信

高木謙次

<無教会史資料>

柏木教友名簿  
『教友』2号  
斉藤宗次郎「今井館聖書講堂に関する報告」

高木謙次

高木謙次

高木謙次

<資料>

内村以後の教会対無教会の論争・批判・対談

泉 治典

<書評>

吉馴明子『海老名弾正の政治思想』  
鈴木範久『内村鑑三』  
鈴木範久編『内村鑑三談話』  
第七回内村鑑三研究会報告

澁谷 浩

千葉 眞

仲田達男

澁谷 浩

第23号 1986年5月

<論文>

日本のキリスト教会—その構造と特質  
内村鑑三と『太平記』  
内村鑑三の文学観  
内村鑑三と樋口てう  
沖野岩三郎と内村鑑三  
内村鑑三と理想団運動

大濱徹也

藤田 豊

金 英雄

矢沢英一

野口存彌

高木謙次

<資料>

理想団—黒岩涙香関係

<書評>

内村美代子『晩年の父内村鑑三』  
E・O・アドゥ氏からの便り  
第八回内村鑑三研究会報告

菊田義孝

矢沢英一(訳)

石倉啓一

第24号 1987年3月

<論文>

内村鑑三の市民宗教  
内村鑑三の国家論  
内村鑑三と理想団運動(2)  
『後世への最大遺物』再考

澁谷 浩

長谷部弘

高木謙次

大内三郎

『恩師言』をめぐる思い出 内村美代子

<資料>

ブルックスの演説草稿「クラークの思い出」 大西直樹(訳)  
理想団関係資料 高木謙次

<書評>

鈴木俊郎『内村鑑三伝 米国留学まで』 澁谷 浩  
Hannelore Kimura-Andres: Mukyokai 泉 治典

第25号 1988年2月

<論文>

内村鑑三における無教会の論理 量 義治  
内村鑑三における再臨信仰 柴田文明  
金教臣の祖国とキリスト教信仰 井下秀貴  
内村鑑三の骨肉と宮城県 佐藤 成  
内村鑑三と理想団運動(3) 高木謙次

<資料>

内村鑑三・金教臣・朝鮮関係資料(1) 丹羽 泉(訳)・梁 賢恵(訳・解説)  
『内村鑑三文献目録』追補目録(31) 品川 力  
英文・ブルックスの演説草稿「クラークの思い出」 編集部

第26号 1988年9月

<論文>

松村介石より見た内村鑑三—『道』誌を通して 国分真三  
近代の教育思想のアポリアと内村鑑三 北村三子  
金教臣の思想と「朝鮮産キリスト教」論(その1)—民族と信仰との関係を中心に  
梁 賢恵  
フレンド派日本伝道開始に関する覚え書き—内村と新渡戸を中心として 戸田徹子  
ジャーナリスト内村鑑三 渋谷輝二郎  
聖書を生きる—内村の聖書的実存 秋田 稔  
内村を読むということ 小原 信

<資料>

サンデースクール・タイムズ Is The Truth Of Our Lord' s Return a practical  
Matter for To-Day ? (The Sunday School Times) 田中 力(訳・解説)

<書評>

佐藤昌彦・大西直樹・関秀志『クラークの手紙—札幌農学校生徒との往復書簡—』を読む  
大山綱夫

第27号 1989年9月

<論文>

内村鑑三の回心の研究 矢沢英一  
内村鑑三—日清・日露の間 大山綱夫  
金教臣の思想と「朝鮮産キリスト教」論(その2)—民族と信仰との関係を中心に  
梁 賢恵

<資料>

内村鑑三・金教臣・朝鮮関係資料(2) 丹羽 泉(訳)・梁 賢恵(訳・解説)  
『内村鑑三文献目録』追補目録(32) 品川 力

<書評>

富岡幸一郎著『内村鑑三』 菊田義孝  
鈴木範久著『「代表的日本人」を読む』 川田 殖  
澁谷 浩著『近代思想史における内村鑑三』 千葉 眞

第28号 1991年5月

<論文>

宰治における内村鑑三の位置 田中良彦  
内村鑑三、塚本虎二、そして現代「イエスの尊厳意識」をめぐる 高橋照男  
「金教臣の」思想と「朝鮮産キリスト教」論(その3)—民族と信仰との関係を中心に

梁 賢恵

無教会主義の継承『聖書之研究』誌上における内村と塚本の場合 澁谷 浩

『内村鑑三』補記—鑑三・ラスキン・小林 新保祐司

「内村の市民宗教」再説 澁谷 浩

内村鑑三と父・照井真臣乳 照井謹二郎

内村鑑三における「この世」と「神の国」キリスト論的観点を中心として

加藤英治

<資料>

『内村鑑三研究文献目録』追補目録(33) 品川 力

第29号 1992年9月

<論文>

内村鑑三と朝鮮 森山浩二

二つの三位一体 佐藤全弘

内村鑑三の「二つのJ」における「日本」 アグネシカ・コズイラ

内村鑑三における「宗教的寛容」について 鶴沼裕子

内村鑑三とジャン・カルヴァン—民族の聖書を目指して 大友 浩

内村鑑三と柏木義円 武田清子

<資料>

「『教友』の性質について」・「教友会第二回報告」・『教友』第1号

高木謙次(解説)

第30号 1994年10月

<論文>

私の内村鑑三研究について—「内と外」を中心に 原島 正

内村鑑三とガンディ 田中 収

中村敬宇と内村鑑三 小泉 仰

内村鑑三の自然観とエコロジー 千葉 眞

異教徒の福音—神学的絶対主義と無原則な相対主義を超えて 大友 浩

柏木教友会の成立前後 澁谷 浩

内村鑑三の天災観 大泉香乃

「ザ・ジャパン・クリスチャン・インテリジェンサー」について 鈴木 建

<書評>

内田芳明著『現代に生きる内村鑑三』 細谷 孝

第31号 1995年11月

<論文>

内村鑑三とともに四十四年 ジャン・F・ハウズ

内村鑑三の霊性 武藤陽一

内村研究における三つのクルックス 中沢洽樹

ヨハネ伝に拠り余は無教会主義を唱うるに難くない 高橋照男

内村鑑三を師とする星野鉄男 星野達男

内村鑑三『万朝報』英文欄に対する英字新聞側の資料 中村博武

東洋英和学校における内村鑑三 川崎 司

「内村鑑三研究」の現在 田村光三

第32号 1997年10月

<論文>

内村鑑三に見る「普遍学」の展望 佐藤全弘

父親としての内村鑑三 矢沢英一

内村鑑三と今井樟太郎夫妻—今井館の由来とその現在 津上毅一

金教臣の無教会思想—キリスト者の共同体をめぐる 金 英男

<書評>

武田清子著『峻烈なる洞察と寛容—内村鑑三をめぐる』 千葉 眞

堀孝彦・梶原寿編『「内村鑑三」と出合って』 田村光三

田中収著『内村鑑三とその継承者達』 高木謙次



鈴木範久著『内村鑑三日録』(9・10) 泉 治典  
<紹介>  
内村鑑三のレリーフ 田村光三

第33号 1998年12月

<論文>  
大正デモクラシーと内村鑑三—吉野作造と内村鑑三 田中 収  
日本とオランダにおける無教会主義—内村鑑三とガレヌス・アブラハムシュ  
アグネシカ・コズイラ  
内村鑑三と聖書 ミッシェル・ラフエイ  
国家神道体制下における普遍宗教—内村鑑三の場合 伊東正悟  
<書評>  
三浦 博著 The Life and Thought of Kanzo Uchimura 澁谷 浩  
新保祐司著『正統の垂直線—透谷・鑑三・近代』 高木謙次  
鈴木範久著『内村鑑三日録 1861~1888 青年の旅』 泉 治典  
<記録>  
『内村鑑三研究』誌の歩み 矢沢英一

第34号 1999年12月

<論文>  
多面体としての内村鑑三 小原 信  
テーマとしての「国家と宗教」—南原繁の場合を中心として 柳父囿近  
内村鑑三の回心過程とその本質 徳田幸雄  
植村正久と内村鑑三 佐藤敏夫  
内村鑑三とラスキン—楽園労働の回復 高橋照男  
<書評>  
鈴木範久『内村鑑三日録12』 泉 治典  
恒益俊雄『内村鑑三と留岡幸助』 高木謙次

第35号 2001年3月

<論文>  
内村鑑三と天文学—宇宙をのぞく愛星家 梶山義次  
ドイツと内村鑑三 ゾンターク・ミラ  
内村鑑三とグンデルト 矢沢英一  
内村鑑三と山口菊次郎 高木謙次  
八木重吉と内村鑑三・鈴木俊郎 今高義也  
<書評>  
中沢沿樹の内村鑑三論—『中沢治樹選集』第三巻 『内村鑑三の真理の証人』を  
中心として 藤田 豊  
<資料>  
「イエスのための日本」 W・グンデルト 倉石 満(訳)・矢沢英一(解説)  
「日本からの報告」(1 [?]、3、4、5) Th・マン、W・グンデルト  
倉石 満(訳)・矢沢英一(解説)

第36号 2002年12月

<論文>  
近代日本のキリスト教信仰の一典型(1)—内村鑑三の贖罪信仰と宇宙神論 李 慶愛  
無教会とキリスト同信会—内村鑑三 黒崎幸吉 矢内原忠雄 藤田豊 内村鑑三を  
めぐる日米比較文学—米国詩人と日本近代作家の媒介者として 田中浩司  
<講演>  
歴史と自然の中に生きる 大山綱夫  
「余は如何にして無教会基督信徒となりし乎」 木村ハンネローレ  
<資料>  
内村鑑三と吉田源治郎 高木謙次  
内村の井口宛未発表書簡について 田中 清

## 第37号 2004年3月

## &lt;論文&gt;

- 「内村鑑三の集会論」再考 澁谷 浩  
 内村鑑三の「ユダヤ人観」 原島 正  
 近代日本のキリスト教信仰の一典型(2)―内村鑑三の贖罪論と再臨思想 李 慶愛  
 内村鑑三とジュリアス・H・シーラー 根本 泉  
 『鑑三先生の星道楽』礼賛―星が道楽になれば聖書研究は安全だ 梶山義次  
 内村鑑三の進化論をめぐっての研究 武富 保

## &lt;資料&gt;

- 内村鑑三の進化論三部作 武富 保

## &lt;書評&gt;

- 李慶愛著『内村鑑三のキリスト教思想』 千葉 恵  
 山口哲典編者『内村鑑三と原瀬半治郎』 高木謙次  
 内村鑑三関係文献―紹介と書評 高木謙次

## 第38号 2005年8月

## &lt;論文&gt;

- 内村鑑三における武士道―古屋安雄教授に答える 澁谷 浩  
 結社の人―内村鑑三 梅津順一  
 内村鑑三と神道(1) 田中 収  
 キリスト再臨運動―近代日本における合理性と救済をめぐる言説  
 ズンターク・ミラ  
 内村鑑三に学ぶ異文化コミュニケーション 田中浩司

## &lt;資料&gt;

- 内村鑑三と宍戸元平―『聖書之研究』誌との関わりを中心に 富樫 徹  
 内村鑑三の自然観と社会 小林 裕  
 「内村鑑三の星学」考―日々の生涯とその周辺 梶山義次  
 変わるアマスト―二十八年ぶりの再訪 大山綱夫

## &lt;書評&gt;

- 宮田光雄『権威と服従―近代日本におけるローマ書十三章』 高木謙次

## 第39号 2006年8月

## &lt;論文&gt;

- W・S・クラークの評価を巡って 大山綱夫  
 若き内村鑑三の人間形成の研究 矢沢英一  
 内村鑑三における直接性 八木誠一  
 内村鑑三とカント 伏原理夫  
 内村鑑三と神道(2) 田中 収  
 内村鑑三と越後の教友会 押見正幸  
 『我等は四人である』をめぐって―ワーズワース WE ARE SEVEN との対比を中心に  
 今高義也

## &lt;資料&gt;

- アーモストの樹木 武富 保

## &lt;書評&gt;

- 斎藤宗次郎『二荊自叙伝』(上・下) 澁谷 浩  
 富岡幸一郎『非戦論』 泉 治典

## &lt;紹介&gt;

- 山城俊昭 英訳・内村鑑三『後世への最大遺物』 田村光三

## 第40号 2007年8月

## &lt;論文&gt;

- 内村鑑三の無教会主義―その聖書解釈にそくして 泉 治典  
 『基督信徒の慰』における基督以外の慰―「世界人(Weltmann)」という引用の  
 モザイク 田中浩司

内村鑑三と日本の伝統思想—内村に見るプロテスタントと真宗の交流 川端伸典

内村鑑三と鈴木弼美—その信仰的系譜 富樫 徹

非戦論と天皇制問題をめぐると一試論—戦時下無教会陣営の対応 千葉 眞

<資料>

内村鑑三研究と中沢沿樹 高木謙次

ウィルヘルム・グンデルト「日本からの報告」第六巻 倉石 満(訳)

<書評>

ジャン・F・ハウズ著『近代日本の預言者内村鑑三』 澁谷 浩

<紹介>

高木謙次選集 第一巻『内村鑑三とその周辺』 富樫 徹

<資料>

『内村鑑三研究』1-40号 総目次・著者別索引 編集部

第41号 2008年5月

<報告>

内村鑑三研究会 第三〇回記念シンポジウム「内村鑑三研究の現在と展望」

報告Ⅰ 内村の伝記的研究の問題点 大山綱夫

報告Ⅱ 内村の宗教思想についての研究を巡って 原島 正

報告Ⅲ 内村の集会論を巡って 澁谷 浩

総括的なコメント 鶴沼裕子

質疑応答 大田 修

<論文>

倉橋惣三・子供への賛歌 野口存彌

青山士の生涯・その一生を貫くもの 大西洋司

<随想>

涙—大地に生きる思い 大濱徹也

<資料>

内村鑑三の中国観 高木謙次

斉藤宋次郎『二荊自叙伝』を巡って 児玉佳與子

内村鑑三書簡(田中千代子宛) 千葉 眞

<書評>

江端公典『内村鑑三とその系譜』 千葉 眞

第42号 2009年4月

<論文>

創世記から黙示録までを一眸の内に見る 泉 治典

内村鑑三の聖書解釈—ヤイロの娘の復活— 大田 修

内村鑑三における祈りの問題 岩野祐介

『ロマ書の研究』における新しい人間観の提出—倫理道德との関わりに留意して—

柴田真希都

古代ハスの大賀一郎と内村鑑三 矢沢英一

<講演>

「然らば我は何なるか」という問いへの応答—今井館開館百周年記念講演—

秋吉和史

<資料紹介>

内村鑑三書簡(海保栄子宛) 高木謙次

井口喜源治および安筑独立苦楽部員宛ての内村鑑三の未発表の書簡について

武富 保

斉藤宋次郎「一日一地点」(未出版、全三巻、1952年) 児玉佳與子

一女学生から見た内村鑑三—陶山節子談話より— 今高義也

内村鑑三研究文献(2005~2008) 高木謙次

<追悼>

書誌学者・品川力追悼 高木謙次

第43号 2010年4月

<論文>

内村鑑三と非戦論 吉馴明子  
内村鑑三の福音書釈義に見られる女性観 絹川久子  
生命のふしぎなる理性—中田重治、内村鑑三と木村清松の再臨運動—  
ゾンターク・ミラ  
内村鑑三と古今和歌集—旧蔵『古今集遠鏡』に見える書入れを手がかりに—  
今高義也

<資料紹介>

内村鑑三書簡（花沢正二宛） 高木謙次

<図書紹介>

高木謙次編『内村鑑三の弟子 田中龍夫・梅子 遺文1と回想』 原島 正

第44号 2011年4月

<論文>

農園としての天然、耕す者としての人間—内村鑑三の農本思想とその社会的背景—  
三浦永光

内村鑑三とユニテリアニズム—その関わりと批判— ミッシェル・ラフェイ

内村鑑三の「贖罪」観 道家弘一郎

内村鑑三の生における病体験 柴田真希都

再臨信仰と内村鑑三のユダヤ観（上）—反ユダヤ主義の文脈の中で— 森山 徹

<資料翻訳>

ウィルヘルム・グンデント「日本からの報告」Ⅲ 倉石 満

<資料紹介>

内村鑑三の著作に学んだ彫刻家荻原守衛（上）—碌山日記『つくまのなべ』から—  
武富 保

第45号 2012年4月

<論文>

再臨信仰と内村鑑三のユダヤ観（下）—反ユダヤ主義の文脈の中で— 森山 徹

<研究ノート>

内村鑑三と宮澤賢治—『銀河鉄道の夜』と十字架— 梶山義次

内村鑑三の国家観について—道徳・倫理という角度から— 羅 路漫

<資料翻訳>

ウィルヘルム・グンデント「日本からの報告」Ⅳ 倉石 満

内村鑑三の著作に学んだ彫刻家荻原守衛（下）—碌山日記『つくまのなべ』から—  
武富 保

<追悼>

泉治典兄を悼む 澁谷 浩

<書評>

ミッシェル・ラフェイ『なまら内村鑑三なわたし—二つの文化のはざまで—』  
ゾンターク・ミラ

<図書紹介>

三浦永光『現代に生きる内村鑑三』 田村 光三

新保祐司著『内村鑑三 1861-1930』 田村 光三

第46号 2013年4月

<論文>

内村鑑三の贖罪的終末論の諸相（上） 千葉 眞

「と」に生きた人・内村鑑三—思想史的考察— 原島 正

金教臣と日本 金正坤

内村鑑三の慈善観—石井十次と留岡幸助との関係をめぐって— 津崎哲雄

<資料翻訳>

ウィルヘルム・グンデント「日本からの報告」Ⅴ 倉石 満

<書評・紹介>

黒川知文『内村鑑三と再臨運動—救い・終末論・ユダヤ人論』 ゾンターク・ミラ

今井館教友会編『神こそわれらの砦』 高木謙次

鈴木範久『内村鑑三の人と思想』 田村光三

<脚注補遺>

再臨信仰と内村鑑三のユダヤ人観（上） 森山 徹